

## 令和5年度 第2回日立市上下水道事業経営審議会 資料

	頁
1 令和5年度水道事業の進捗状況について	1
2 令和5年度下水道及び雨水対策事業の進捗状況について	4
3 令和6年能登半島地震に係る日本水道協会茨城県支部の対応経過について	7
4 水道行政の移管について	9
5 水道料金及び下水道使用料の口座振替新規加入促進キャンペーンの実施 結果について	10

以 上

# 1 令和5年度水道事業の進捗状況について

## (1) 水道施設更新事業

### ア 概要

水道事業は、「日立市上下水道事業経営戦略」（令和元年度～令和10年度）に基づき、老朽化した水道施設の更新及び耐震化を計画的に進めている。

### イ 令和5年度の主な管路更新事業

(表1)

事業名	場所	概要
配水管更新工事	田尻町3丁目地内ほか	管路の更新及び新設等（φ50～150mm） 合計 L=10,352m (30件中7件繰越予定)
配水管移設工事	十王町伊師地内ほか	道路工事等に伴う配水管移設等(φ75mm) 合計 L=567m (2件)
第2・第3導水管劣化診断調査業務委託	神田町地内ほか	劣化診断調査 第2導水管(φ600mm) 第3導水管(φ700mm) 合計 L=5,660m

### ウ 令和5年度の主な施設更新事業

(表2)

事業名	場所	概要
森山浄水場 送水ポンプ棟築造工事	森山浄水場	(建築工事) 送水ポンプ棟築造 一棟 建築付帯電気・機械設備 一式 (土木工事) 外構 一式 場内配管 一式 ※2か年継続事業(令和4、5年度) を3か年継続事業(令和4年度～令和6年度)に変更予定
森山浄水場 受変電設備改築工事	森山浄水場	受変電設備工事 一式 中央監視制御装置機能増設 一式 ※2か年継続事業(令和5、6年度)

事業名	場所	概要
森山浄水場 送水ポンプ設備設置工事	森山浄水場	(機械設備工事) 石名坂高区向送水ポンプ 一式 石名坂第2向送水ポンプ 一式 ポンプ室内配管 一式 (電気設備工事) ポンプ運転操作設備 一式 中央監視設備機能増設 一式 (繰越予定)
浄水場等 耐震診断業務委託	森山浄水場ほか	耐震詳細診断 森山浄水場 原水池・浄水池 一式 十王浄水場 原水池・浄水池 一式 低揚ポンプ場 一式 高揚ポンプ場 一式

## (2) 漏水防止対策事業（試験掘調査） 【参考資料集P1】

### ア 概要

令和2年6月に発生した砂沢町地内の漏水事故を踏まえ、令和3年度から、腐食性土壌による管路腐食が懸念される区域において試験掘を行い、管路の状態を確認する調査を実施している。

調査は、大きな被害が想定される主要な管路等(導、送、配水管)を対象に、布設経過年数や漏水履歴等を踏まえて選定しており、令和5年度は、これまでの実績も踏まえ、令和3年度と令和4年度の調査において管接続部のボルトに連続して腐食が見られた2路線(滑川本町1丁目地内、東滑川町1丁目地内)のほかに、市内8路線を選定して、市内10路線(31か所)で試験掘を実施した。

### イ 結果

いずれの路線も管体に目立った腐食は見られなかったが、調査を行った10路線中4路線(21か所)で管接続部のボルト等に腐食が確認された。

腐食が確認されたボルト等については、ステンレス製のボルト及びナットへの交換を行い、全ての調査箇所ポリスリーブを巻く管路腐食への予防対策を施した。

■ 試験掘調査結果

(表3)

路線	項目 調査箇所	口径	試掘数	腐食状況		修繕内容
				管体	ボルト等	
1	滑川本町1丁目地内 (滑川交流センター南側)	450 mm	9 か所	無	有	9 か所 ボルト交換
2	東滑川町1丁目地内 (観音院通り)	400 mm	10 か所	無	有	10 か所 ボルト交換
3	十王町友部地内 (十王浄水場北側)	250 mm	1 か所	無	無	
4	折笠町地内 (折笠川南側)	600 mm	1 か所	無	無	
5	小木津町地内 (日立北 IC 国道6号アクセス南側)	600 mm	3 か所	無	有	1 か所 ボルト交換
6	砂沢町地内 (㈱プロテリアル茨城工場前)	250 mm	1 か所	無	無	
7	川尻町7丁目地内 (ヨークベニマル日立川尻町店付近)	250 mm	1 か所	無	無	
8	川尻町5丁目地内 (反田川北側)	200 mm	1 か所	無	無	
9	川尻町5丁目地内 (県道十王停車場川尻線)	200 mm	1 か所	無	無	
10	大沼町4丁目地内 (大沼配水場東側)	500 mm	3 か所	無	有	1 か所 ボルト交換
合 計			31 か所	対策		ボルト交換(腐食) 21 か所 ポリスリーブ巻き 31 か所

ウ 今後の進め方

本調査の結果を踏まえ、市内全域を対象に腐食が懸念される管路の試験掘調査を引き続き実施することとし、必要に応じ修繕を行っていくことで、漏水事故の未然防止に努める。

以 上

## 2 令和5年度下水道及び雨水対策事業の進捗状況について

### (1) 下水道事業

#### ア 概要

下水道事業は、「日立市下水道ストックマネジメント計画」（令和元年度～令和5年度）に基づき、老朽化した下水道施設の改築事業を進めるとともに、「日立市下水道総合地震対策計画」（令和2年度～令和6年度）に基づく、耐震化事業を進めている。

また、令和5年9月の台風13号に伴う線状降水帯による豪雨で被災した下水道施設の復旧を図る。

#### イ 令和5年度の主な改築事業 (表1)

事業名	場所	概要
池の川処理場 中央監視制御設備 (その3)改築工事	東成沢町2丁目地内	LCD監視制御装置1台 B系水処理設備コントローラ盤1台外 (繰越予定)
各ミニポンプ場 機械・電気設備長寿命化工事(中央処理区)	鮎川町5丁目地内ほか5か所	水中汚水汚物ポンプ4台 現場操作盤2面 ※豪雨災害対応のため見送り
行戸・中井山ミニポンプ場 ポンプ長寿命化工事 (流域関連処理区)	久慈町1丁目地内ほか1か所	水中汚水汚物ポンプ2台 ※豪雨災害対応のため見送り
管渠内(TVカメラ)調査 業務委託	本宮町5丁目地内ほか	調査延長:L=43,276m (6件)
管渠改築工事	若葉町1丁目地内ほか	内面更生工:L=858m (5件中3件繰越予定)
マンホール鉄蓋改築工事	宮田町3丁目地内ほか	鉄蓋改築工 N=102か所 (4件中2件繰越予定)

※ 管渠改良工事 中成沢町 1件：繰越予定

#### ウ 令和5年度の主な耐震化事業 (表2)

事業名	場所	概要
池の川処理場 B系機械棟耐震補強工事 【参考資料集P2】	東成沢町2丁目地内	耐震補強工事一式 床面積880.73m <sup>2</sup> ※豪雨災害対応のため見送り
桐木田中継ポンプ場 耐震診断業務委託	神峰町2丁目地内	耐震診断業務一式 床面積82.16m <sup>2</sup>

事業名	場所	概要
管路施設耐震実施（詳細） 設計業務委託	高鈴町3丁目地内ほか	マンホール浮上抑制 35基 (3件)
マンホール耐震化工事	高鈴町3丁目地内ほか	マンホール浮上抑制 28基 (3件) 【参考資料集P3】
マンホールトイレ設置工事	水木小学校	マンホールトイレ 5基 【参考資料集P4】
管路施設耐震実施（詳細） 設計業務委託（マンホール トイレ）	久慈小学校	マンホールトイレ 5基 【参考資料集P5】

## エ 災害復旧事業

(表3)

事業名	場所	概要
池の川処理場 機械設備復旧工事	東成沢町2丁目地内	機械設備一式 ポンプ・電動弁 外 (繰越予定)
池の川処理場 電気設備復旧工事	東成沢町2丁目地内	電気設備一式 現場操作盤、計器類 外 (繰越予定)
池の川処理場 建築附帯設備復旧工事	東成沢町2丁目地内	建築附帯設備一式 空調設備・電灯分電盤・照明 器具 外 (繰越予定)
各中継ポンプ場 機械・電気設備復旧工事	東滑川町1丁目地内 ほか4か所	機械・電気設備一式 吐出弁・ゲート・操作盤・計 器類 外 (繰越予定)
管路復旧工事	神峰町3丁目地内ほか	管布設工：L=26.7m (3件中2件繰越予定)

## (2) 雨水対策事業

### ア 概要

雨水対策事業は、「日立市下水道ストックマネジメント計画」（令和元年度～令和5年度）に基づき、老朽化した舟入川及び雨降川などの改築工事を進めている。

## イ 令和5年度の進捗状況 【参考資料集P6、7】

(表4)

事業名	場所	概要
舟入川排水区 雨水管渠改築工事	幸町3丁目地内	工事延長：L=70m 内面更生： $\phi$ =70m (2件中2件繰越予定)
泉川排水区 南川尻川排水区 雨水管渠改築整備に係る 調査検討業務委託	水木町1丁目地内ほか	調査延長：L=10,735m 潜行目視調査： $\phi$ =8,499m TVカメラ調査： $\phi$ =2,236m (2件)
滝ノ上・桜川第4排水区 雨水管渠改築詳細設計業務 委託	東町4丁目地内ほか	設計延長：L=852m 更生工法： $\phi$ =488m 布設替え： $\phi$ =364m (繰越予定)
北岨排水区 効率的な施設改築整備に係る 計画検討業務委託	水木町1丁目地内ほか	対象面積：A=22ha

以上

### 3 令和6年能登半島地震に係る日本水道協会茨城県支部の対応経過について

#### (1) 本市の役割

- ア 本市は、日本水道協会茨城県支部の支部長都市（支部長：日立市長小川春樹）であり、県内の水道事業体を取りまとめる役割を担っている。
- イ 令和6年能登半島地震においては、日本水道協会救援本部から関東地方支部経由で、茨城県支部に対して、応援要請等があり、被災自治体への応急給水及び応急復旧等の派遣をするため、県内事業体の派遣調整等を行っている。

#### (2) 応援派遣状況

- ア 応急給水（給水車等）  
 支援先 石川県志賀町、輪島市

班	活動期間	派遣内容	事業体		
			応援隊(A)	応援隊(B)	応援隊(C)
第1班	1/6～1/10 (1/11 帰庁)	給水車	<b>日立市</b>	土浦市	—
		支援車	水戸市		—
第2班	1/10～1/14 (1/15 帰庁)	給水車	常陸太田市	ひたちなか市	—
		支援車	茨城県企業局		—
第3班	1/14～1/18 (1/19 帰庁)	給水車	高萩市	東海村	茨城町
		支援車	北茨城市	筑西市	茨城県企業局
第4班	1/18～1/22 (1/23 帰庁)	給水車	茨城県南水道企業団	つくば市	古河市
		支援車			
第5班	1/22～1/26 (1/27 帰庁)	給水車	かすみがうら市	北茨城市	<b>日立市 (1/23～)</b>
		支援車		高萩市	<b>日立市</b>
第6班	1/26～1/30 (1/31 帰庁)	給水車	<b>日立市 (1/27～)</b>	土浦市	ひたちなか市
		支援車	阿見町		
第7班	1/30～2/3 (2/4 帰庁)	給水車	<b>日立市</b>	東海村	茨城県南水道企業団
		支援車	水戸市		
第8班	2/3～2/7 (2/8 帰庁)	給水車	常陸太田市	つくば市	古河市
		支援車	常陸大宮市		
第9班	2/7～2/11 (2/12 帰庁)	給水車	かすみがうら市	水戸市	<b>日立市</b>
		支援車		鉾田市	茨城県企業局
第10班	2/11～2/15 (2/16 帰庁)	給水車	高萩市	土浦市	茨城町
		支援車	北茨城市		笠間市
第11班	2/15～2/19 (2/20 帰庁)	給水車	常総市	ひたちなか市	—
		支援車	那珂市		
第12班	2/19～2/23 (2/24 帰庁)	給水車	古河市	つくば市	—
		支援車			
第13班	2/23～2/27 (2/28 帰庁)	給水車	かすみがうら市	神栖市	—
		支援車		境町	
第14班	2/27～3/2 (3/3 帰庁)	給水車	水戸市	常総市	—
		支援車	<b>日立市</b>	茨城県企業局	

※ 第15班（3/2）以降も応援要請により応急給水を継続する予定



イ 応急給水タンクの提供

- (ア) 活動期間 1月15日(月)から16日(火)まで
- (イ) 運搬先 石川県志賀町役場
- (ウ) 応援事業体 日立市
- (エ) 提供数 4基

ウ 応急復旧

- (ア) 活動期間 2月14日(水)から29日(木)まで
- (イ) 支援先 石川県輪島市
- (ウ) 活動内容 水道管の漏水箇所の特定及び漏水の修理
- (エ) 応急復旧派遣 日立市職員(2名)及び日立市指定管工事協同組合から推薦された水道業者(5名)

※ 3/1以降も応援要請により応急復旧を継続する予定

(3) 活動の様子



以上

## 4 水道行政の移管について

### (1) 移管の概要

令和6年4月1日から、厚生労働省の所管する水道整備・管理行政が、国土交通省及び環境省に移管される。

### (2) 改正の背景

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた次の感染症危機への対応策として、厚生労働省における平時からの感染症対応能力を強化するため、同省の組織見直しの一つとして、水道行政を移管することが示された（令和4年9月2日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）。

移管先	所管する事務	理由
国土交通省	水道整備・管理行政 (水質、衛生以外)	国土交通省が有する社会資本整備や災害対応に関する専門的な知見等を活用し、下水道等の他の社会資本と一体的な整備を進めることにより、水道整備・管理行政の機能強化を図る。
環境省	水質基準の策定等	環境省が有する河川等の環境中の水質に関する専門的な知見等を活用することで、水質管理に関する調査・研究の充実等、水質や衛生面での機能強化を図る。

### (3) 移管に伴う本市への主な影響

ア 災害復旧事業における国庫負担率の増

補助率 現行：1／2 → 改正後：2／3以上

※ 公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の対象施設に、水道が追加された。

イ 水道事業に係る支援制度の拡充

国において、上下水道一体の効率的な事業実施に向けた補助事業の創設が予定されている。

以 上

## 5 水道料金及び下水道使用料の口座振替新規加入促進キャンペーンの実施結果について

### (1) キャンペーンの概要

#### ア 目的

上下水道料金の納付に係る利用者の負担軽減、期限内納付の推進及び収納業務に係る経費削減を図る。

イ 期間 令和5年12月1日（金）から令和6年1月31日（水）まで

ウ 対象者 上下水道料金について、新規に口座振替申込みをされた方

#### エ 特典

キャンペーン期間中、新規に上下水道料金の口座振替を申込みされた方の中から、抽選で100名の方に次の8枚セットを贈呈した。

(ア) 日立シビックセンター科学館・天球劇場共通招待券2枚

(イ) 日立市かみね動物園招待券2枚

(ウ) かみねレジャーランド・遊園地優待券2枚

(エ) 鶴来来の湯十王優待券（入館料500円）2枚

### (2) 実施結果

#### ア 申込結果

155人 ※ 前年度同時期と比べ26人減

#### イ 評価

減少傾向にある口座振替について、新規加入の促進とともに、口座振替による利便性などの周知が図られた。

#### <参考> 調定件数及び納付方法の推移

( )内は調定件数に対する割合(%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 ※12月末現在
調定件数 (件)	511,983	509,747	506,756	507,355	381,411
口座振替 (件)	406,621 (79.4)	404,587 (79.4)	402,533 (79.4)	399,033 (78.6)	296,239 (77.7)
納付書 (件)	105,362	105,160	104,223	108,322	85,172
※コンビニ、 スマホ、窓口	(20.6)	(20.6)	(20.6)	(21.4)	(22.3)

以 上